

地球温暖化防止

エコラム ECO-LUMN

Vol.88

環境地球温暖化対策室

☎295100

夏の節電メニュー

今年の夏も電力不足が懸念されています。夏の昼間の電力使用の特徴として、13時から16時に使用のピークが来る傾向があります。この時間帯の節電にご協力いただくための節電メニューを紹介いたします。

電力消費量の最も多いエアコンについては、窓からの日差しを和らげるために「すだれ」や「よしず」「緑のカーテン」で日光を遮り、扇風機に切り替えて涼んだりすることが考えられます。冷蔵庫では、食品を詰め込み過ぎないようにすることも節電につながります。

テレビは省エネモードに設定し、画面の輝度を下げ、見ないときは消しましょう。



温水洗浄便座についても、温水のオフ機能やタイマー節電機能を利用したり、コンセントからプラグを抜いたりすることで節電効果が期待できます。

リモコンの電源オフではなく本体の主電源を切ること、長期間使わない機器はコンセントからプラグを抜くことでも待機電力が節電できます。

消費電力の大きい掃除機、洗濯機、乾燥機、電子レンジ、電気ポット、食器洗浄機、アイロン、ドライヤーなどの使用は13時から16時の時間帯を避けることで電力のピークカットになり、電力不足の解消につながります。

エアコンの控え過ぎによる熱中症などに気を付けて、無理のない節電をしましょう。

ごみ

ちょっと気にして、
もっと気にして!

環境事業課 ☎315304
総合支所

施設見学を実施しています

市では、ごみ処理に関する知識を深め、分別の意義や資源の大切さなどを実感してもらうため、第一工場（焼却施設）やリサイクルプラザなどの施設見学を実施しています。

小学生が見学を行う際には、楽しく学べるように「ごみの分別クイズ」や「ごみ収集車の乗車体験」のほか、実際の作業の見学などを行っています。

また分別のポイントや、工夫したごみの出し方、簡単なリサイクル方法なども紹介しています。ぜひ、皆さんで施設見学を利用してください。

自治会や団体（数人のグループ）などでの施設見学を希望する人は、環境事業所に問い合わせてください。

環境事業所 ☎7710



■ごみ処理家計簿

減量効果		5月分(前年同月比)
増	処理費用換算	- 591万円
減	排出量 (1人1日当たり)	916g (- 42g)

※処理費用は、処理に要する経費と排出量から単純に計算したもので、実際の金額とは異なります。